



## 日刊サン 独占インタビュー

財団法人天風会・理事長  
 NPO法人STSフォーラム  
 (科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム)・理事長  
 前自民党幹事長代理  
 財務大臣歴任

# 尾身 幸次さん



皆様は中村天風という人物をご存知でしょうか？ 天風氏は人間に本来備わっている生命の力を充実させ、真の健康法として「心身統一法」を確立した人物です。1919年に「統一医学会」を創設し、1940年に「天風会」と改称され、長年に渡って全国各地で講習会や修練会を行ってきました。その天風会の講習会が先日ハワイで初めて開催されました。尾身幸次氏は通産省で26年、国会議員を26年務め、科学技術庁長官、財務大臣等を歴任し、現在は天風会の理事長を務めるかたわらSTSフォーラムなどでも精力的に活動を行っています。

今回は天風会の教義をはじめ人類の未来について貴重なお話を伺いました。

ライター：相原光

# 天風先生の教えを世界中に広めたい

## 積極人生を築き上げる！天風会の「心身統一法」とは？

私は通産省で働いていた28歳の時に突然結核で倒れ、天風先生を紹介して頂き、7年間直接本人から教えて頂きました。医者が完治には1年半かかると言われた結核を9ヶ月で治して、以来50年間ほとんど医者にはかかっておりません。天風会で今は理事を務めており、天風先生が残してくれたこの方法を日本中で教えています。いずれアメリカや世界にこの方法を広めたいと思っておりまして、今回初めての海外講演としてハワイに参りました。今日は英語で講演をする予定で、英語での講演は初めてなのでやや緊張しています。ハワイには天風会のことを知っている方が多くて驚きました。この機会を生かして、これからは英語で講演できる体勢を天風会で整えていきたいと思っています。ハワイでの講演は世界への第一歩です。

天風先生の教えの一番のポイントは「人間の心の持ち方を積極的にすること」です。病気になるっても病気を気にしない、運命が逆風であってもその運命に打ち勝つように心を強くする。それによって人間が持っている潜在的な力(潜勢力・リザーブド・パワー)を最大限に発揮する、そのために必要な

言くと、所謂「消極人間」から「積極人間」になる方法を教えています。

病気になる時に病気のことがばかり気にしていたら、病気は良くならない。「病気の時にどうしたら病気を気にしなくなるか」という方法を教えているのは天風会だけだと思います。そこが重要な点です。

心のコントロールというものは目には見えないものです。心の持ち方というのは体の使い方よりも大事であり、心の強さを確立することによって運命を切り開き、病を克服することができる。心身統一法とは、偉い人をより偉くする方法というよりは、普通の人をしっかりとさせることができる方法です。

ただし実行しないのが駄目。これは具体的な方法です。実行しやすいのは、病気の人や仕事などで運命が逆風にある人です。なぜなら実行しなければ生きられないから。どこともない人は困っていないから実行しづらい。ところが、人間の運命や健康はいつ何が起るかわかりませんから、その時になってから実行しても間に合わない。平素から心と体の力を強くしておけば病気にもならず充実した人生を生きられます。俗に言う「良いことを言う」というものとは全く異なりま

## 心身統一法を次の世代に伝えていく 現在の天風会の活動

私が天風会の教えを実行するのは、毎日20分くらいです。これは深山幽谷で瞑想に耽らなければ完成できないというものではない。普通の人々が普通に生活しながら心と体を鍛えることができる方法です。しかし簡単だから手を抜きがちになる。会社に勤めている方は、これを実践していると仕事もものすごく順調に行くようになります。そうすると忙しくなってしまう。「忙しいので講演会に行けない」という人が時々いますが、それは分かっていないのです。

私の場合はこの方法で命を保てたわけですから休むということはありませんでしたが、50年前と一緒に講習会に出席していた人の中には「最近忙しくて天風会に行けないんだよ」という方が何人かいました。そういう人たちが70歳を過ぎて、また参加しています。この40年間のブランクをどうするかと思いますよ(笑)。天風会に来ていなかった時は実践もしていません。「講習会に出席する」というのが会員の条件で



らないようになっています。それから、1日で一応の所まで仕上げる特別コースが月に1回。東京は毎日曜日にもう少し実践的な講習会があり、各支部でも同じような講習会を開いています。だから教会に行っているのと同じようなものですね。長く続けている人が多いです。夏の「夏季修練会」が最も大きい集まりで、5日間で実践的なことを学びます。これは本当に目からうろこで、最高に楽しいですから。本部の修練会とはレベルが違います。一から十まで私がすべて指導しています。天風先生がご存命だった頃は9日間で行っていたのですが、5日間で行うのは少し難しいので、事前に予

## 沖縄と科学技術を結び付ける・沖縄大学院大学

STSと時を同じくして思いついたのが沖縄大学院大学の構想です。本来、科学技術と沖縄対策は何の関係もなかったのですが、2つの大臣を同時に担当することになって考えつきました。

沖縄は観光地としては非常に有名ですが、いわゆる近代産業は発展していない。そして1人当たりの国民所得も日本一低い。その沖縄をどのように発展させていくか、そういうことをいろいろ考えつつ、科学技術で日本を作り直すことを考えていたので、それならばその2つのアイデアを結びつけて沖縄に科学技術系の大学院大学を作

ることを思いついたのです。世界中の大学を見学しいろいろな意見を聞き、世界最高水準の大学をめざすことになりました。科学だけではなく生物学・物理学・コンピューティング・ナノテクノロジーなどの学問分野にわたる学際的な大学にすることになりました。大学構内で使用

する言語はすべて英語とし、世界中から教授を招き、学生も各国から受け入れて、半分以上は日本以外の国の人が集まる国際的な大学です。

沖縄大学院大学は11月に開校式が行われる予定となりました。学長は前のスタンフォード大学学長です。ノーベル賞科学者が5・6人運営委員会(ボード・オブ・ガバナーズ)に名を連ねています。琉球大学とハワイ大学は提携しており、グリーンウッド学長も大学院大学を視察にいらっしゃる予定だそうです。

STSも沖縄大学院大学も人類の未来を考えるのが仕事ですから両方楽しいわけですよ。忙しいですが休みたいとは思いません。講演を頼まれたら空いているところにどんどん入れてしましますし、来年の予定もすでにかなり決まっています。早く来年の手帳を買わなければならないと思っています(笑)。

\* \* \* \* \*